

## 環境負荷低減の目標と実績

当社は、単年度ごとに環境に影響を与える活動、サービスを再点検した上で環境目的・目標を設定し、環境負荷低減の取り組みを行っています。

### ◆平成22年度目標と実績

目標達成。さらに環境負荷低減に大きく貢献 目標達成 目標未達成

取り組みテーマ	環境目的	平成22年度目標	平成22年度実績	評価
地球温暖化防止	鉄道電力の削減	総合電力原単位 対平成21年度比1%削減	対平成21年度比0.79%増加	
	公共交通利用促進	公共交通利用促進に関する取り組み検討	公共交通利用促進に関する取り組みを毎月検討	
騒音・振動の低減	列車の騒音振動低減	抜本的な騒音・振動対策工事の実施 3カ所以上	抜本的な騒音・振動対策工事の実施 3カ所	
環境にやさしい物品の購入	グリーン購入の推進	インターネットによる 文房具類の環境対応品購入率 86%	購入率86.1%	
資源消費の削減	エコオフィスの推進	紙使用量 対前年度比1.1%削減	対前年度比5.1%増加	
		水使用量 対前年度比+0.8%に抑制	対前年度比+0.78%	
環境コミュニケーション	情報開示の推進	CSR報告書2010の発行	CSR報告書2010の発行（平成22年8月）	
	美化活動の推進	各エリア独自で年2回以上の清掃活動及び行政等主導活動への積極参加	各エリアで年2回以上実施（全体では19回）	
研究開発	環境配慮設計推進	チェックシートにおける各採用項目の件数把握	985件採用（採用率87.6%）	

### ◆平成23年度目標

取り組みテーマ	環境目的	平成23年度目標
地球温暖化防止	鉄道電力の削減	総合原単位 対平成21年度比2%削減
	省エネ活動の推進	・原単位（鉄道電力以外のエネルギー）：平成22年度比0.47%削減 ・エコ通勤優良事業所の認証取得および環境月間に啓発映画会を開催
	公共交通利用促進	・パーク&ライド駐車場1カ所整備 ・サイクル&ライド駐輪場1カ所増設 ・コミュニケーション施策1回実施
騒音・振動の低減	列車の騒音振動低減	・ロングレール3カ所以上および道床交換400単m以上 ・鋼桁の騒音低減1カ所以上 ・自動張力調整装置化2000m以上 ・車輪削正130両以上 ・道床交換150単m以上
環境コミュニケーション	情報開示の推進	・CSR報告書2011の発行 ・CSR情報の社外へ年9回発信 ・設置の目的などを記載したプレートを環境活動に関連した設備に設置する（1設備）
	環境貢献活動の推進	沿線緑化2カ所の実施
	美化活動の推進	各エリア独自で年2回以上の清掃活動および行政など主導活動への積極的参加。目標回数は15回
研究開発	環境配慮設計推進	チェックシートの見直しなどによる意識の向上

### ◆平成22年度の実績について

当社にとって、鉄道電力の削減は地球温暖化防止の最も重要な取り組みと考えており、平成22年度もさまざまな取り組みを実施しましたが、猛暑の影響等により総合原単位の平成21年度比1%削減を達成することができませんでした。

環境コミュニケーションにおいては、美化活動を積極的にを行い、合計19回実施することができました。

平成23年度からは新たに「省エネ活動推進プロジェクト」と「こころまちエコプロジェクト」が発足し、さらに環境活動への取り組みを深めていきたいと考えています。